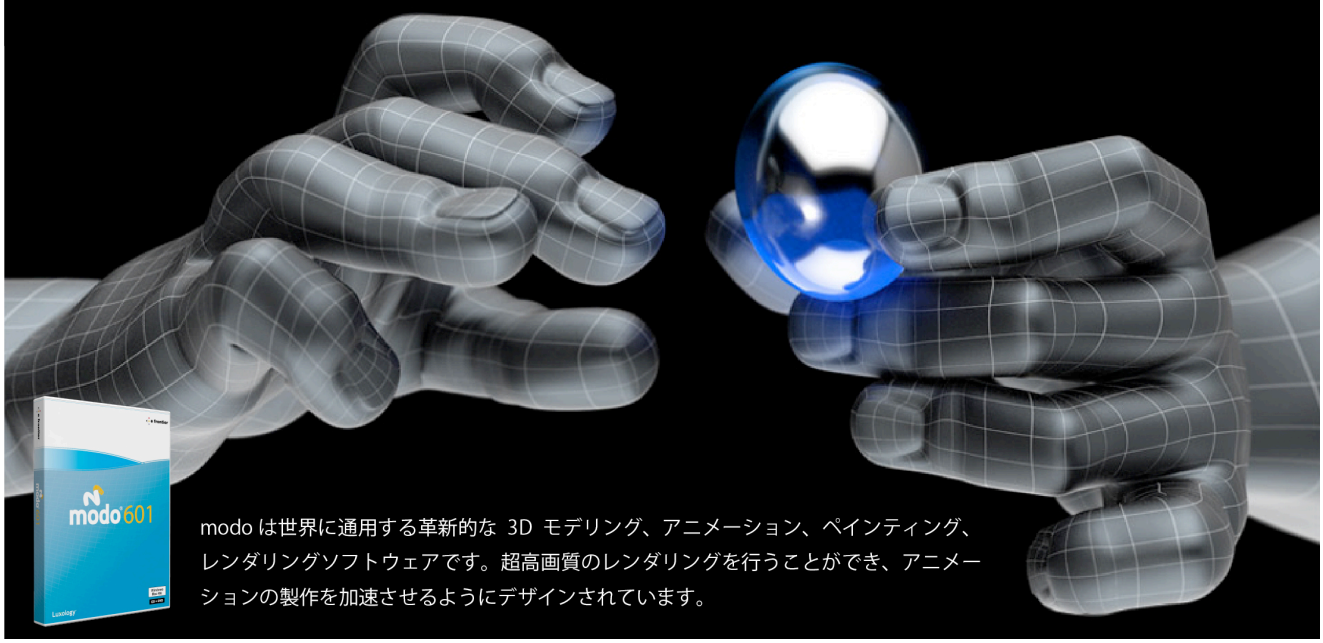
e frontier NEWS 2012

2012/5/21

株式会社イーフロンティア
〒162-0806 東京都新宿区榎町43-1
神楽坂ビル
Tel.03-5206-1126 http://www.e-frontier.co.jp/

# modo 601 パワフルなアニメーション機能が追加！

modoは、現在世界で最も注目を浴びている3DCGアプリケーションです。





modo は世界に通用する革新的な 3D モデリング、アニメーション、ペインティング、レンダリングソフトウェアです。超高画質のレンダリングを行うことができ、アニメーションの製作を加速させるようにデザインされています。

| 発売日：2012年5月25日（金） | 税込標準価格 | JANコード | 商品コード |
|---|---|---|---|
| 商品名：modo 601 通常版/スタンドアロン | ￥128,000 | 4528992077603 | LXMD61H111 |
| 商品名：modo 601 学生・教員版 | ￥39,900 | 4528992077696 | LXMD61H311 |

最新版「modo 601」は、キャラクターアニメーション、物理演算シミュレーションの搭載、ボリューメトリック・レンダリング、より強化されたリトポロジー・モデリングツール、 その他多くの新機能を搭載しています。メディア、エンタテインメント、広告、エンジニアリング、そして建築デザイン・ビュジュアライゼーションなど多岐にわたるプロフェッショナルな分野において、完全なパイプライン・ソリューションを提供します。

**modo とは**

名高い3DCGソフトウェアのコアメンバーがあらたな業界標準をめざし、2004年7月にmodoの最初のバージョンmodo 101がLuxology社よりポリゴンモデラーとしてリリースされました。modoはリリースを重ねるたびにレンダラー、3Dペイント、スカルプト、アニメーションなど様々な機能をエレガントに実装し、世界中にいる数多くのクリエータに支えられながら今も着実に進化し続けています。modoは、膨大かつ多岐にわたる知識、忍耐、そして経験値が必要とされる3DCGアプリケーション開発において、約十数人ほどのプログラマのほとんど全員が、約15年～20年以上の経験を持つ精鋭の開発部隊によって開発されています。

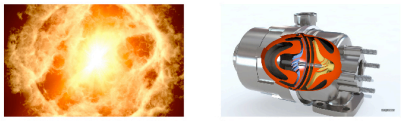
## キャラクターアニメーション

modoを使用すればきわめて正確なメカニカルアニメーション、また関節に完全対応したスキンキャラクタアニメーションを作成することができます。

## ダイナミクスアニメーション

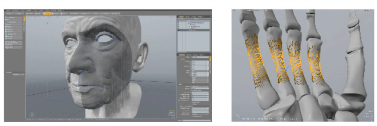
物理演算(ダイナミクス)エンジンが標準機能として実装され、衝突や変形、物理法則に基づいた静止状態の動きを表現することが可能になりました。

## 多彩な表現手段



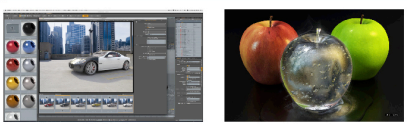
ボリューメトリックレンダリングによる煙や雲、レンダープーリアンを使ったカットモデルなど様々な用途、合わせてさまざまな表現が可能です。

## 更に便利に、そして強化されたモデリングツール



モデリング機能はさらに強化されており、新しく追加されたリトポロジー専用のレイアウト、ツールを使用すれば、高密度のモデルデータをベースにきれいなローポリゴンのモデルデータを創り出すことができます。

## レンダーパス



シーンのレンダリングや材質などの設定を保存できるレンダーパスが新しく追加され、さまざまなバリエーションを作成する際の設定の管理が容易になりました。

**modo 601 には他にも魅力的な新機能が数多く実装されています。 詳細は modo601 新機能紹介 WEB ページ／ビデオをご覧ください。**

modo 601 新機能ツアー
http://www.luxology.jp/modo/601/tour/

modo 601 新機能ビデオ
http://www.luxology.jp/modo/601/video/

動作環境 ▪対応OS:Windows 7 / Vista / XP(32bit/64bit), Mac OS X 10.6 またはそれ以上(32bit/64bit) ▪CPU:Intel Xeon/Core 2 Duo, Quad/Core i7 または AMD Opteron/Phenom プロセッサ (SSE2命令セット必須)(Windows), Intelプロセッサ Core2Duoプロセッサ またはそれ以上(Mac OS X) ▪メモリ:2GB RAM以上の実装メモリが必要 ▪ハードディスク:2GB以上のハードディスク空き容量(全てのコンテンツのインストールに必要) ▪モニタ:1280×800ピクセル以上の解像度 ▪ビデオカード:OpenGL(R)2.0互換グラフィクスカード ▪その他: ・DVD-ROMを読めるドライブ(インストールに必要) ・インターネット接続(製品登録時およびビデオクリップ閲覧時に必要) ・マウスまたはポインティングデバイス(タブレットの筆圧および3D CONNEXION3Dマウスに対応) ※現時点では、Lion OSのフルスクリーンモードは対応しておりません。

＜掲載用連絡先＞
株式会社イーフロンティア
http://www.e-frontier.co.jp/

＜プレスからのお問い合わせ＞
株式会社イーフロンティア 〒162-0806 東京都新宿区榎町 43-1 神楽坂ビル
広報担当： 橋本　　広報用メール： pr@e-frontier.co.jp